

事業再構築補助金マニュアル のご提案



中小中堅
企業向け

「石下、動きます」

事業再構築補助金の概要を見た時、
私は、「うまくいけば日本経済の復興の切り札」「失敗すれば終わりの始まり」になると感じました。

最初はビジネスチャンスとして捉えてしっかりと申請ができる専門家に声をかけ、
何件でも捌ける申請体制を整えて公募開始を待っていました。
ただ、待っている間たくさんの企業と相談するうちに考え方が変わったんです。

事業再構築補助金は今のビジネスモデルを変更することに対して支出される補助金です。
いわば、イチかバチかを掛けた大勝負です。失礼ながらそのことに対しての意識が高くない企業も多く、
申請する側も自社の収益のために申請するところまでは責任は持つものの、その後のビジネスは知らないという
スタンスの方がほとんどでした。

私は、今まで補助金を多く取り扱わせていただく中で、補助金申請が採択されることよりも、
その企業にとってより良い取り組みになることを優先して動いてきました。
そのポリシーに反して収益を追い求めることで、誰かが苦しむことはあってはならないと考え、
今までの補助金申請のノウハウが詰まったマニュアルの販売に踏み切りました。

マニュアルを作成したメンバーに反対されるのではないかという想いと、
きっと賛同してくれるという想いが交差しましたが、当プロジェクトメンバーは
その方が良いと即答してくれました。
僕はその言葉を受けて自分は誤っていないと判断し、販売に踏み切ったのが当マニュアルです。



行政書士法人GOAL
代表 石下貴大

補助金申請代行の場合

例

着手金
22万円

+

成功報酬
22%

補助金額3,000万円の場合

▶ 着手金22万円 + 成功報酬660万円(22%)

例

総支払額 **682万円**

メリット

手間が
最小限で済む

デメリット

- ・ 不採択の場合でも着手金は返って来ない
- ・ 手数料が割高
- ・ 採択されるかどうかは
代行者の実力次第
- ・ 事業内容を正しく理解されない可能性がある

マニュアル申請の場合(自社)

concept

補助金初心者
でも申請が可能

マ
ニ
ュ
ア
ル
内
容

- ①業種別の参考事例
- ②再構築プランが描ける
ワークショップ
- ③事業計画書がブランク式

返金保証
付き！

全て揃って **11** 万円(税込)

ものづくり
補助金 

IT導入
補助金 

小規模事業者
持続化補助金 



採択率 **20%~70%** = 申請者の**実力次第**

主要申請要件

- ① 申請前の直近6ヶ月の内、任意の3ヶ月の合計売上高が、コロナ以前の同3ヶ月の合計売上高と比較して10%以上減少している中小企業等。
- ② 事業再構築指針に沿った新分野展開、事業・業種転換、業態転換、事業再編等を行う。
- ③ 認定経営革新等支援機関と事業計画を策定する。
 - ・ 事業再構築に係る事業計画を認定経営革新等支援機関と策定する。
補助金額が3,000万円を超える案件は金融機関（銀行、信金、ファンド等）も参加して策定する。
金融機関が認定経営革新等支援機関を兼ねる場合は、金融機関のみで構わない。
 - ・ 補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均3.0%(一部5.0%)以上増加、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0%(一部5%)以上増加の達成。

補助対象経費の例

建物費、機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費、海外旅費

* 補助対象企業の従業員の人件費及び従業員の旅費は補助対象外です。

対象事業者	類型	補助額	補助率
中小企業	通常枠	100万円～6,000万円	2／3
	卒業枠	6,000万円～1億円	2／3
中堅企業	通常枠	100万円～8,000万円	1／2(4,000万円超1/3)
	グローバルV字回復枠	8,000万円～1億円	1／2

採択への
必須ポイ
ント!!

事業再構築
ビジョン

1

実現可能な
数値計画

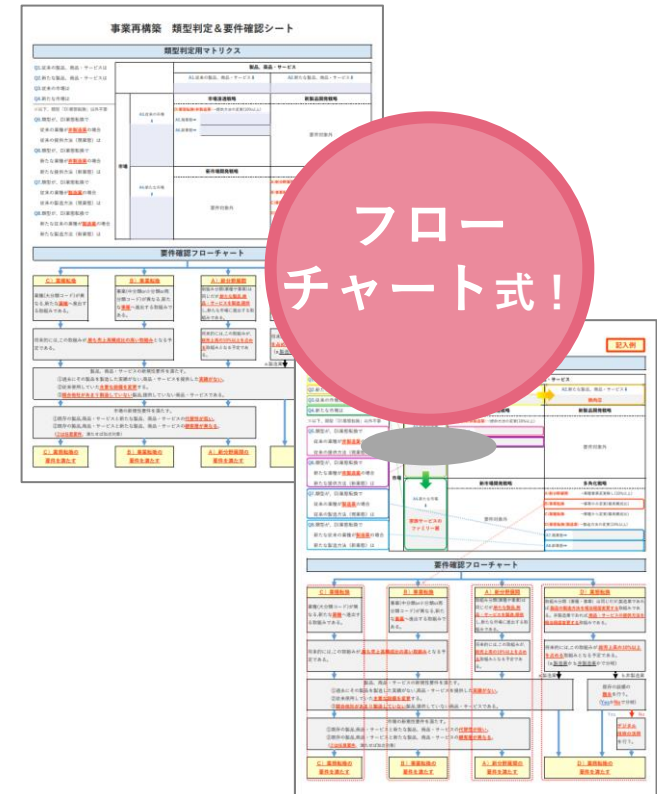
2

申請書の
書き方

3



企業の思い切った事業再構築を支援



手順通りに進めるだけで事業再構築プランが書ける！

事業計画の策定

- 補助金の審査は、事業計画を基に行われます。採択されるためには、**合理的で説得力のある事業計画を策定することが必要**です。
- 事業計画は、**認定経営革新等支援機関と相談しつつ策定**してください。認定経営革新等支援機関には、事業実施段階でのアドバイスやフォローアップも期待されています。

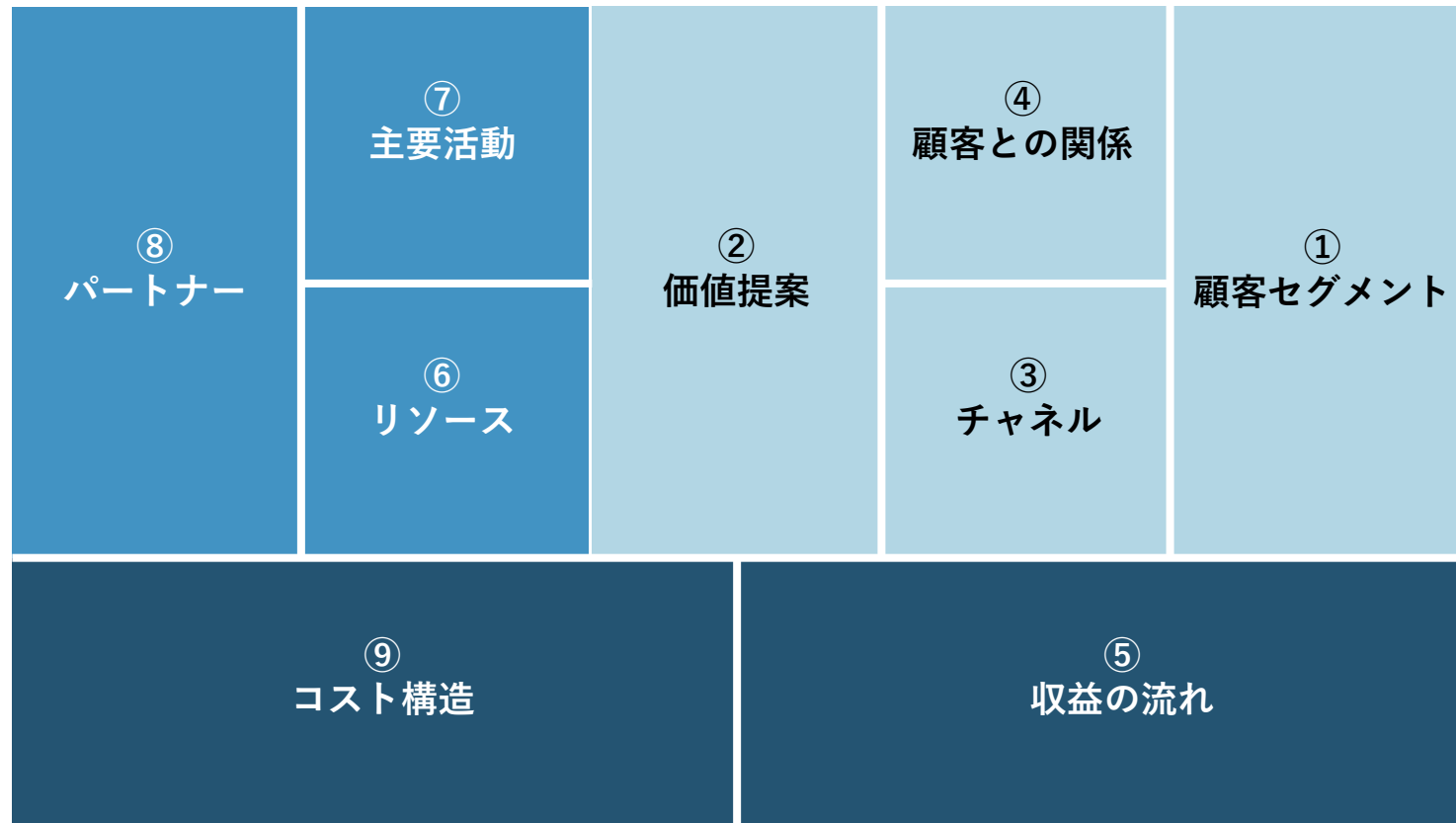
事業計画に含めるべきポイントの例

- 現在の企業の**事業、強み・弱み、機会・脅威、事業環境、事業再構築**の必要性
- 事業再構築の**具体的内容（提供する製品・サービス、導入する設備、工事等）**
- 事業再構築の**市場の状況、自社の優位性、価格設定、課題やリスクとその解決法**
- **実施体制、スケジュール、資金調達計画、収益計画**（付加価値増加を含む）



**ビジネスモデル
キャンバス**

を使ったフレームワークで実現



順番通りに進めるだけでビジネスモデルを可視化できる！

事業目的、申請要件

- ポストコロナ、ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するため、**中小企業の思い切った事業再構築を支援**することで、日本経済の構造転換を即すことを目的としています。
- コロナの影響で厳しい状況下にある**中小企業、中堅企業、個人事業主、企業組合等を対象**とします。申請後、審査員が審査の上、予算の範囲内で採択します。

主要申請要件

1 売上が減っている

申請前の**直近6ヶ月**の内、**任意の3ヶ月**の合計売上高が、コロナ以前(2019年又は2020年1月～3月)の**同3ヶ月の合計売上高と比較して10%以上減少**している。

2 事業再構築に取り組む

事業再構築指針に沿った新分野展開、業態転換、事業・業種転換等を行う。

3 認定経営革新等支援機関と事業計画を策定する

事業再構築に係る事業計画を認定経営革新等支援機関と策定する。補助金額が3,000万円を超える案件は金融機関も参加して策定する。金融機関が認定支援機関を兼ねる場合は金融機関のみで可。

補助事業終了後**3～5年**で付加価値額の年率平均**3.0%(グローバルv字回復枠は5.0%)以上増加**、又は従業員一人当たり付加価値額の年率平均**3.0%(同上5.0%)以上増加の達成を見込む事業計画**を策定する。

空白を埋めていくだけで申請書式が完成！

第1章「事業再構築」の趣旨を理解する

- ・事業再構築は事業ドメインを変えること
- ・事業ドメインとは
- ・事業ドメイン設定のコツ
- ・事業ドメイン設定の注意点（「みんなお客さんだ」は儲からない）
- ・現在の自社の「事業ドメイン」を書いてみる
- ・事業ドメインを1つ変えてみる

第2章 事業計画書が完成するまでの流れ（全体像）

- ・まずはゴールのイメージを共有（採択された申請書を例に）
- ・事業計画書が完成するまでの4つのステップ
- ・ステップ1：ビジネスモデルキャンパスで事業を整理する
- ・ステップ2：事業計画を練り直す
- ・ステップ3：ヒアリングシートに記入する
- ・ステップ4：ヒアリングシートから事業計画書を完成させる

第3章 ビジネスモデルキャンパスで事業を整理する（ステップ1）

- ・ビジネスモデルキャンパスとは
- ・ビジネスモデルキャンパス9つの構築ブロック
- ・ビジネスモデル成立の3条件
- ・ビジネスモデルキャンパスの特徴と活用方法

第4章 事業計画を練り直す（ステップ2）

- ・そもそも「事業計画書」って？
- ・自社の「事業計画」の現状を把握する
- ・事業計画が不十分な場合の対処法
- ・事業計画を作成する流れ
- ・①ビジョン・ミッション・バリューの明確化
- ・②内部環境分析
- ・③外部環境分析
- ・④事業ドメインの選定
- ・⑤数値計画・行動計画の作成

第5章 ヒアリングシートに記入する（ステップ3）

- ・ヒアリングシートとは（なぜヒアリングシートが必要なのか）
- ・ヒアリングシートの記入方法
- ・ヒアリングシートにでてくる概念について
- ・①企業理念等（目指すべき姿、行動指針、価値観等）
- ・②創業から現在までの歴史
- ・③経営の中長期の見通し
- ・④主要な製品・サービス
- ・⑤主要な顧客や仕入れ先、競合（中小・大手）等
- ・⑥主な供給方法、供給体制や組織体制
- ・⑦今回の事業とそれを行う経緯
- ・⑧事業を行うにあたっての課題
- ・⑨事業が実現した場合に起きる事
- ・⑩強み・弱み・機会・脅威

第6章 ヒアリングシートから事業計画書を完成させる（ステップ4）

- ・ヒアリングシートからの編集方法
- ・編集後のタスク（図表の挿入、書き足し等）
- ・ヒアリングシートを加筆修正する例
- ・市場環境データの調べ方



4種類の
書き方特別動画がついて

価格 **11** 万円(税込)

1 マニュアル 解説動画



2 ビジネスモ デルキャン バス動画



3 公募要領 解説動画



4 ロカベン 解説動画



念の為、専門家に
見てもらいたいという方は・・・

事業計画
チェックlightプラン
(3回まで)

【価格】

+ 55,000円(税込)

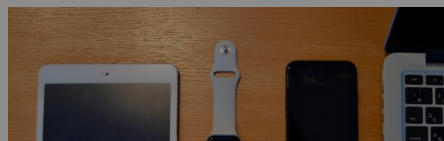
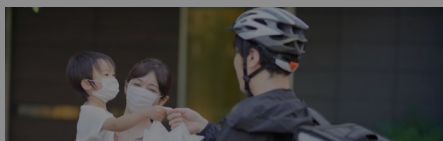
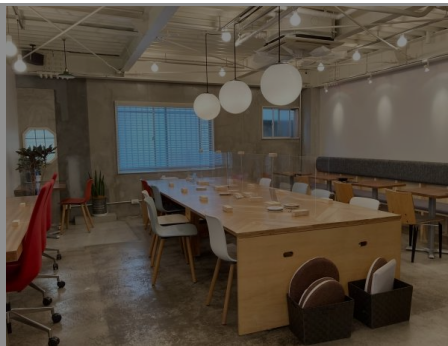
徹底的に、専門家に
チェックしてもらいたい方は・・・

事業計画
チェックプラン
(期間内無制限)

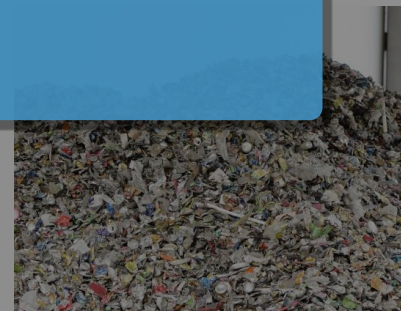
【価格】

+ 220,000円(税込)

Aプランから
Bプランへの
移行もOK!



事業再構築補助金マニュアル 【BIZパッケージ】



申請代行者
向け

事業再構築補助金マニュアルを活用して 申請のサポートを行いたい方向け

【BIZパッケージ】だけの特典

特典

マニュアルが
アップデート
されます



特典

最新情報
共有チャット
へご招待



特典

動画の資料を
パワーポイント
でご提供



セミナー
利用OK

返金保証
付き！

全て込み込みで **22** 万円(税込)

【BIZパッケージ】でできること

事業再構築補助金予算



経済産業省

1兆1,485億円

申請サポートする場合

例

着手金
22万円

+

成功報酬
22%

補助金額3,000万円の場合

着手金22万円 + 成功報酬660万円

例

手数料合計 **682万円**

チェックバック 受託の場合

Plan
A

4件受託で
投資回収！

事業計画
チェック
Lightプラン
(3回まで)

設定価格(例)
5.5万円

or

Plan
B

1件受託で
投資回収！

事業計画
チェック
プラン
(無制限)

設定価格(例)
22万円

正直、補助金業務を積極的にやりたいわけじゃない
けれど、顧問先の頼みは断れない..

そんな先生
方に・



マニュアル
さえも(笑)

認定支援機関様限定

特典

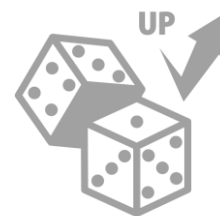
事業計画書
簡易チェック
シート

▶ 忙しくて、読めていなくても **OK**

▶ 補助金初心者の巡回スタッフでも **OK**

やるからには、

採択率を少しでも上げてあげたい！



認定支援機関様限定

事業計画書
チェックバック
裏受けプラン

OPTION

マニュアル価格 + 55,000円(税込)

- ※①支援先1社につき5.5万円(チェックバック3回まで)
- ※②BIZパッケージの性質上、1回目のチェックは認定支援機関様にお願いしております。
- ※③チェックを依頼する際の、お客様窓口は認定支援機関様となります。
- ※④完成度が低すぎる場合(常識の範囲を超えたもの)、要件を明らかに満たしていない場合は、チェックをお断りする事もございます。
- ※⑤当マニュアルは採択を保証するものではありません。

-  00_1_類型&要件イメージシート_ver03.1.pdf
-  00_2_類型別要件対応表_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_A新分野展開_製造業_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_A新分野展開_非製造業_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_B事業転換_製造業_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_B事業転換_非製造業_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_C業種転換_製造業_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_C業種転換_非製造業_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_D業態転換_製造業_ver03.1.pdf
-  00_3_要件チェック_D業態転換_非製造業_ver03.1.pdf
-  01_事業再構築マニュアル(事業計画編)_ver03.2.docx
-  02_事業再構築講座スライド_ver03.1.pdf
-  03_数値設計シート(サンプル)_ver03.1.pdf
-  03_数値設計シート(作成手引き)_ver03.1.pdf
-  03_数値設計シート_ver03.1.xlsm
-  04-1_ヒアリングシート_A_新分野展開_事業再編無し_ver03.1.pdf
-  04-2_ヒアリングシート_A_新分野展開_事業再編有り_ver03.1.pdf
-  04-3_ヒアリングシート_B_事業転換_事業再編無し_ver03.1.pdf
-  04-4_ヒアリングシート_B_事業転換_事業再編有り_ver03.1.pdf
-  04-5_ヒアリングシート_C_業種転換_事業再編無し_ver03.1.pdf
-  04-6_ヒアリングシート_C_業種転換_事業再編有り_ver03.1.pdf
-  04-7_ヒアリングシート_D_業態転換_事業再編無し_ver03.1.pdf
-  04-8_ヒアリングシート_D_業態転換_事業再編有り_ver03.1.pdf
-  05-1_事業計画書・記載例_飲食_ver03.1.pdf
-  05-2_事業計画書・記載例_小売_ver03.1.pdf
-  06_ローカルベンチマーク入門講座_ver03.1.pdf
-  06_ローカルベンチマーク入門講座_ver03.1.pptx
-  07-1_事業再構築補助金解説講座①(新分野展開)_ver03.1.pdf
-  07-2_事業再構築補助金解説講座②(事業転換)_ver03.1.pdf
-  07-3_事業再構築補助金解説講座③(業種転換)_ver03.1.pdf
-  07-4_事業再構築補助金解説講座④(業態転換)_ver03.1.pdf
-  07-5_事業再構築補助金解説講座⑤(事業再編)_ver03.1.pdf
-  07-6_事業再構築補助金解説講座⑥(類型判定)_ver03.1.pdf
-  内容物のご案内(はじめにお読みください)_ver03.1.txt

※上記はイメージです。今後更にバージョンアップとコンテンツの追加をしていきます。

全て込み込みで **22**万円(税込)

	価格	マニュアル等解説動画	解説動画 パワーポイント	ビジネス 利用	共有 チャット 招待	マニュアル アップデート	事業計画 書簡易 チェック シート	チェック バック裏 受プラン	資料の 再販売
通常版	11万円	○	× (PDF提供)	×	×	×	×	×	×
BIZパッケージ	22万円	○	○	○	○	○	○ (認定支援 機関限定)	○ (認定支援 機関限定)	×

マニュアル販売元

販売業者：株式会社ボランチ 石下貴大

住所：東京都中央区銀座1-15-7 マック銀座ビル502

(行政書士法人GOAL内)

電話番号：03-5948-7116

FAX番号：03-5579-9906

メールアドレス：info@minnano-joseikin.com